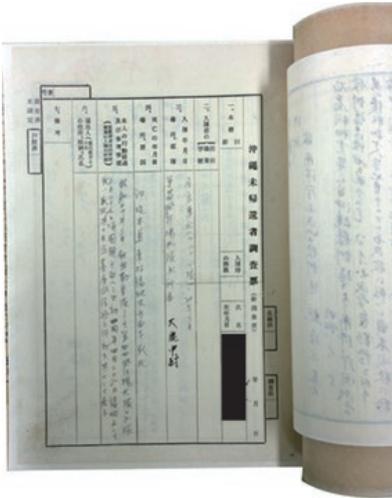


沖縄未帰還者調査票



沖縄未帰還者調査票
1957年(昭和32)(北谷町公文書館蔵)

この資料では、鉄血勤皇隊として従軍した未帰還者について報告されています。沖縄戦では、鉄血勤皇隊として14歳から17歳までの少年兵も招集されました。鉄血勤皇隊は陸軍省令規則のみが法的根拠であったため、無効な防衛招集であったとして少年たちの軍籍を認められませんでした。後に調査検討され、軍人となることが確定し援護法の対象となりました。沖縄戦では生死や負傷状況が不明確なことが多く、このような「調査票」に基づいて復員処理がなされました。

北谷の役場の変遷

北谷の役場変遷

① 戦前の当時、北谷村の中心地、浜川にあった北谷村役場

② 1945(昭和20)年2月19日に疎開地に指定された羽地村へ役場分所を設置。常駐職員3名を派遣した。

③ 1946(昭和21)年4月25日越来村・嘉間良に北谷村役所を設置する。

④ 上勢頭の大毛にあった先遣隊事務所。1947(昭和22)年2月15日に役所を先遣隊事務所に移転

⑤ 1947(昭和22)年2月19日、松原一区(吉原520番地)に木造トタン県庁が建設される。

⑥ 1950(昭和25)年4月に謝苜一區に建設された木造瓦葺庁舎。

⑦ 1961(昭和36)年、吉原10番地に建設された北谷村役場。

⑧ 1998(平成10)年に桑江226番地に建設された現在の北谷町役場。

北谷村長がいた
収容所があった
市町村

北谷第三小学校
北谷小学校
北谷中学校
北玉小学校